

資料2

報告第2号

令和6年度利用促進策の実施状況について

【項目】

- 1 利便性の向上
- 2 駅を中心としたまちづくり
- 3 地域鉄道など他の交通事業者との連携
- 4 地域に親しまれる鉄道への転換

1 利便性の向上

(1)誰もが利用しやすいダイヤの編成

○ 開業ダイヤ

- ・運行本数：開業前102本／日 ⇒131本／日(29本増)
うち9本／日は快速列車(敦賀駅～福井駅間)
- ・日中は概ね毎時一定時刻に駅を発着するパターンダイヤを導入
- ・福井駅、敦賀駅ではJR線(新幹線・在来線)とのスムーズな乗継時間の設定
- ・福井駅から敦賀駅および芦原温泉駅方面の最終列車の発車時刻の繰り下げ
- ・IRいしかわ鉄道と相互に直通運転およびJR越美北線は福井駅まで直通運転

○ 令和7年3月ダイヤ改正

- 1 日中時間帯(9時～16時台)に敦賀駅～福井駅間の列車を増発**
 - ・敦賀駅～福井駅間の9時～16時台の列車を12本増加(武生駅～敦賀駅間を延伸)
 - ・敦賀駅発着の本数が増加することにより、敦賀駅でのJR線(特急・新快速・小浜線)との接続を改善
- 2 帰宅時間帯の車内混雑を解消**
 - ・夕方の福井駅発敦賀行の列車の編成数を見直し、混雑を緩和
- 3 朝通勤・通学時間帯の利便性向上**
 - ・快速列車が停車しない駅での待ち時間を短縮(最大待ち時間67分⇒25分)
 - ・福井駅において乗換が必要であった敦賀駅～芦原温泉駅・金沢駅間の列車のうち4本(上下各2本)を直通運転化

1 利便性の向上

(1) 誰もが利用しやすいダイヤの編成

① 令和7年3月ダイヤ改正について(詳細)

1 日中時間帯(9時～16時台)に敦賀駅～福井駅間の列車を増発(詳細)

【改正前】

敦賀～福井間

【福井⇒敦賀方面】

時間	福井駅発(敦賀方面)
9	08 敦賀行 38 武生行
	09 敦賀行 38 武生行
	09 敦賀行 38 武生行
	08 敦賀行 38 武生行
13	09 敦賀行 38 武生行
14	09 敦賀行 38 武生行
15	09 敦賀行 38 武生行
16	05 敦賀行 44 武生行

【敦賀行】
8本

【敦賀⇒福井方面】

時間	敦賀駅発(福井方面)
9	13 福井行
	13 福井行
	12 福井行
	13 福井行
13	13 福井行
14	13 福井行
15	06 福井行
16	06 福井行

【敦賀発】
8本

【改正後】

敦賀～福井間

【福井⇒敦賀方面】

時間	福井駅発(敦賀方面)
9	05 敦賀行 35 敦賀行
10	05 敦賀行 35 敦賀行
11	05 敦賀行 ※
12	05 敦賀行 35 敦賀行
13	05 敦賀行 ※
14	05 敦賀行 35 敦賀行
15	05 敦賀行 35 敦賀行
16	05 敦賀行 35 敦賀行

【敦賀行】
14本
(+6本)

【敦賀⇒福井方面】

時間	敦賀駅発(福井方面)
9	13 福井行 50 福井行
10	20 福井行 ※
11	20 福井行 50 福井行
12	20 福井行 ※
13	20 福井行 50 福井行
14	20 福井行 43 福井行
15	18 福井行 50 福井行
16	20 福井行 41 福井行

【敦賀発】
14本
(+6本)

特急列車・新快速等
との接続が改善

【30分以内に乗換可能な列車】

列車	改正前	改正後
JR特急サンダバード (25本)	14本	23本
JR特急しらさぎ (16本)	8本	14本
JR新快速 (15本)	9本	15本
合計 (56本)	31本	52本

※本数は9～16時台の列車を記載

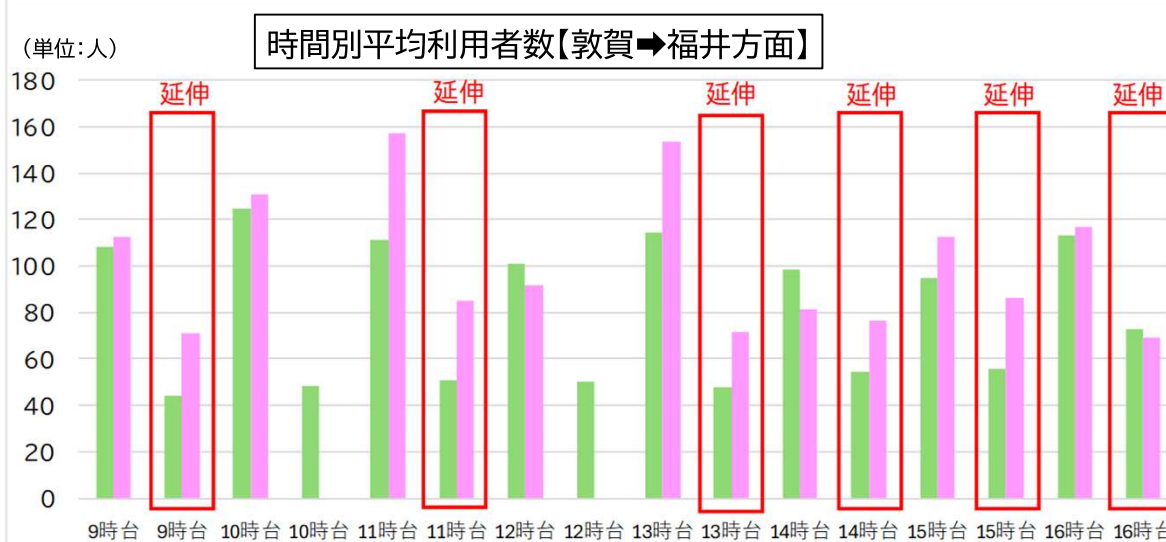
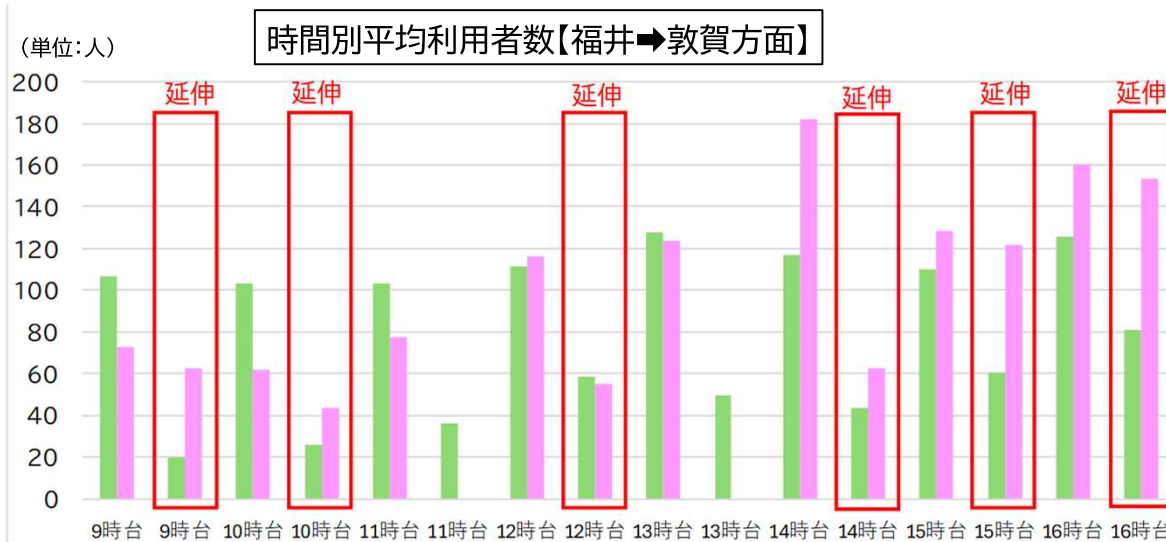
関西・中京圏
アクセス向上

※多客輸送期間は臨時列車を検討

1 利便性の向上

(1) 誰もが利用しやすいダイヤの編成

② 令和7年3月ダイヤ改正について(改正の効果その1)



【凡例】

- 改正前ダイヤ (令和7年3月平均値)
- 令和7年3月改正ダイヤ (令和7年4月平均値)

※赤枠はダイヤ改正で武生～敦賀間を延伸した列車

【福井→敦賀方面】
日中(9～16時)平均利用者数

1,280人



1,420人
(+140人)

【結果】

- ・武生～敦賀間を延伸したほぼ全ての列車で利用者数が増加
- ・全体利用者数も増加 (+300人/日)

【敦賀→福井方面】
日中(9～16時)平均利用者数

1,290人



1,450人
(+160人)

ダイヤ改正の
効果を確認

1 利便性の向上

(1) 誰もが利用しやすいダイヤの編成

② 令和7年3月ダイヤ改正について(改正の効果その2)

- ・帰宅時間帯の福井駅発敦賀行の列車を2両編成から4両編成での運行に変更した結果、車内混雑が解消

【帰宅時間帯の列車の乗車人数】

【改正前】

福井駅 発車時刻	両数	定員 (125人/両)	乗車人数	乗車率
17:39	2両	250人	290人	116%
18:06	4両	500人	320人	64%
18:26	4両	500人	220人	44%



【福井駅】17時39分発列車の混雑状況

【改正後】

福井駅 発車時刻	両数	定員 (125人/両)	乗車人数	乗車率
17:42	4両	500人	420人	84%
18:09	4両	500人	280人	56%
18:26	2両	250人	160人	64%

混雑
緩和



【福井駅】17時42分発列車の混雑状況

1 利便性の向上

(1) 誰もが利用しやすいダイヤの編成

③ 多客対応

- ・多客期間や多数の参加者が見込まれるイベントの開催時等、通常ダイヤでは一時的に輸送力が不足する恐れ



【鯖江駅】サンドーム福井コンサート



【福井駅】イベント開催



【福井駅】イベント開催

臨時列車や増結により、一時的に輸送力を強化

臨時列車の運行実績

<多客期間>

- ゴールデンウィーク期間
- 夏休み、お盆期間
- 北陸DC期間
- 年末年始期間

7日間(各日4本)
21日間(各日4本)
26日間(各日8本)
9日間(各日8本)

<イベント開催時>

■サンドーム福井コンサート 68本
■今庄そばまつり 2本
■花火大会(敦賀・武生・福井) 5本
■ふくい桜マラソン2025 15本

等

1 利便性の向上

(2) 観光・イベント列車の運行

・県内外の方に幅広くハピラインの愛着を持っていただき、鉄道観光を進めるため、魅力的なイベント列車等を運行

【運行実績】



【イベント列車】サイクルトレイン



【観光列車】一万三千尺物語(特別運行)



【イベント列車】カクテル列車

① サイクルトレイン

日 時：9月28日

運行区間：小松～福井(往復)

参加人数：10名

② 一万三千尺物語(特別運行)

日 時：10月12～14日

運行区間：金沢～敦賀(13日)

福井～富山(14日)

参加人数：80名

(県内走行2日合計)

③ カクテル列車

日 時：11月9日

運行区間：福井～敦賀(往復)

参加人数：60名

① 交通系ICカード使用時のスムーズな乗換（敦賀駅での乗継）

※ハピラインふくい線で乗車または下車する場合

- ・JR西日本と合意し、福井県の補助を受け、敦賀駅にICカード用乗継改札機を設置（令和8年3月設置予定）

(課題)

- 大阪近郊(JR環状線など)⇔ハピライン区間で交通系ICカードを利用する場合、敦賀駅での乗継時に一旦改札で精算する必要
精算がない場合、降車時に改札を通過できない
➡ 敦賀駅改札での精算は利用者にとって不便
(改札が遠く乗継時間に間に合わない)



1 利便性の向上

(3) 誰もが利用しやすい環境づくり

② 北陸トンネル等での電波遮へい対策事業

- ・(公社)移動通信基盤整備協会が令和6年度に詳細設計等を実施
- ・同協会が令和7年度から総務省の支援制度を活用し工事に着手

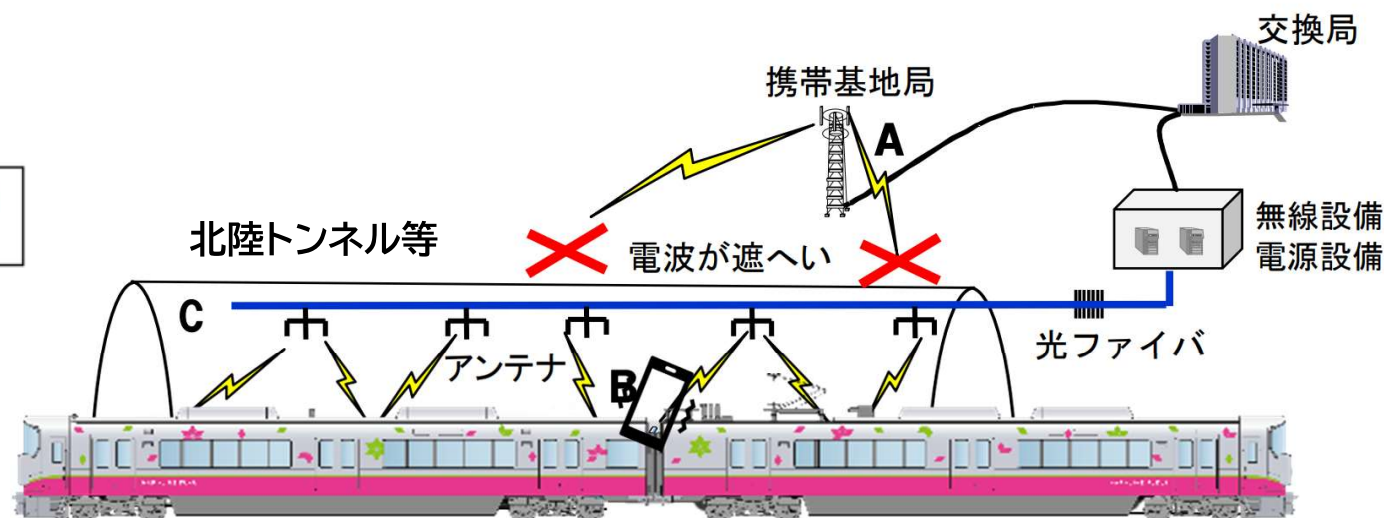
【事業イメージ】

<負担割合>

国 1/3	鉄道事業者 1/6	公益社団法人等 1/2
----------	--------------	----------------

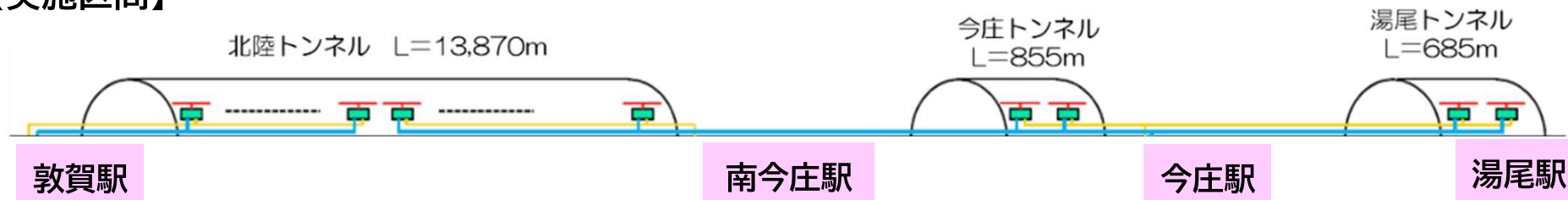
鉄道事業者負担分は
福井県の補助を活用(全額)

※在来線の10km以上の
トンネルの事業は全国初



→トンネルでも携帯電話サービスの利用が可能
(利便性の向上、災害時の通信手段の確保)

【実施区間】

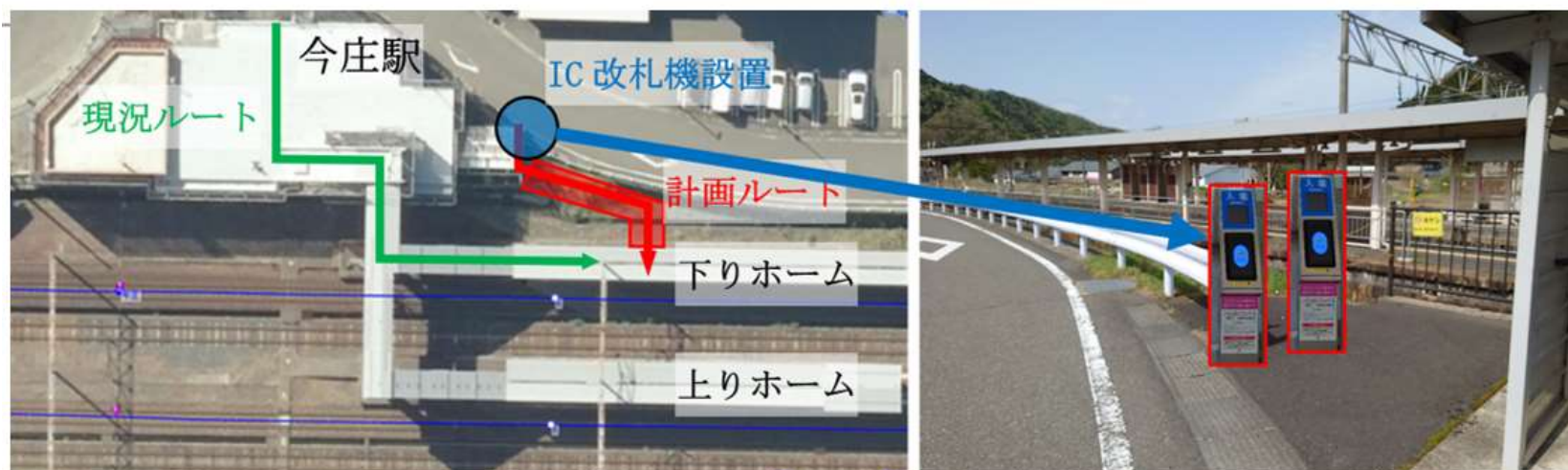


1 利便性の向上

(4) 駅へのアクセス向上

① 今庄駅のバリアフリー化

- ・改札から下りホームまで階段を使わずに移動できるよう、スロープ等の整備を決定
- ・令和6年度に詳細設計を実施、令和7年度に国、福井県、南越前町の補助金を活用し工事に着手



② パーク&ライド駐車場の再整備

- ・森田駅と丸岡駅において駐車場の舗装およびライン引きを実施



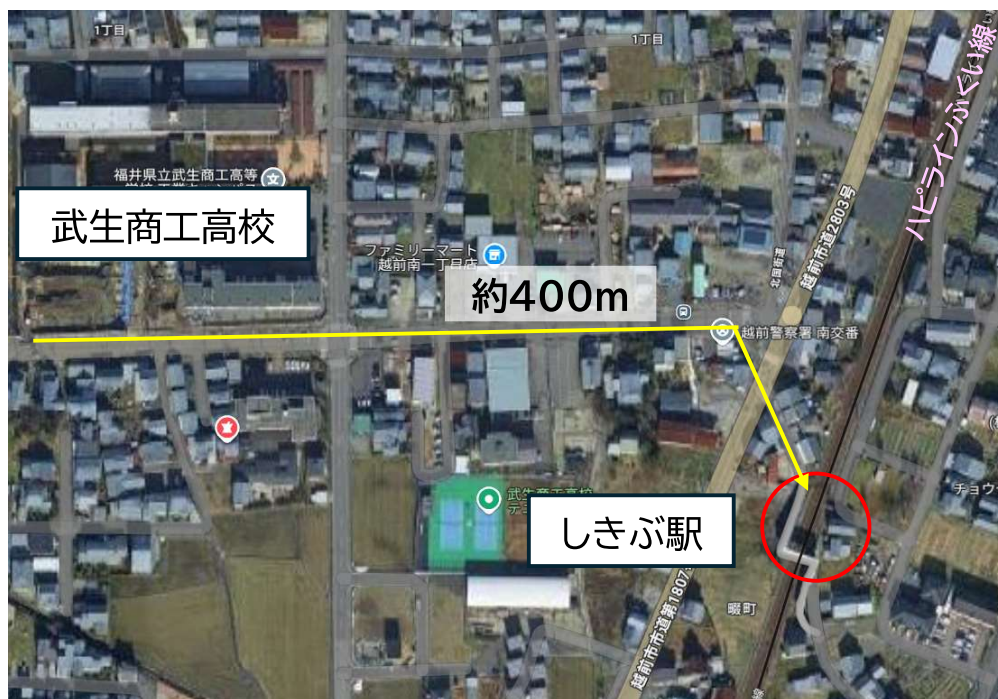
1 利便性の向上

(5)新駅の設置

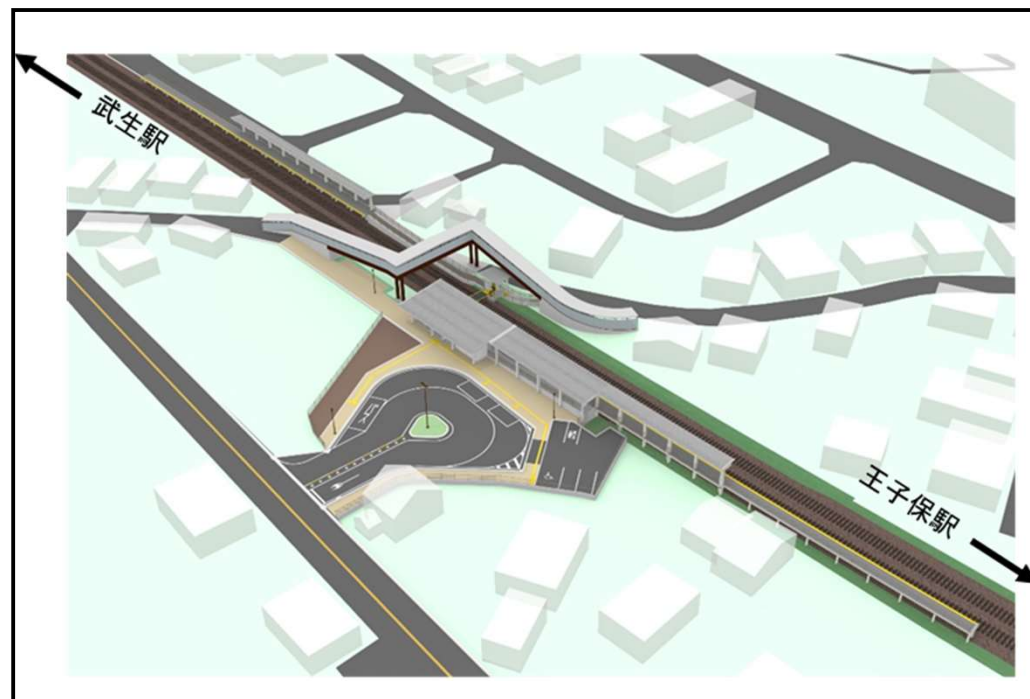
① 越前市 しきぶ駅(令和8年3月開業予定)

- ・令和6年5月に工事着手し、順次設備工事や電気工事を実施
- ・ホームや改札等の駅施設を、越前市施工の駅前広場と連携して整備中

【場所】



【しきぶ駅完成イメージ図】



1 利便性の向上

(5)新駅の設置

② 福井市 新駅

令和6年度

:新駅基本設計、福井市が道路概略設計に着手

令和7年度

:新駅基本設計を完了 福井市が都市計画道路の都決変更を予定

令和8年度

:新規事業化を目指す



2 駅を中心としたまちづくり

(1) 既存駅のモデルチェンジ

① 福井駅

- ・みどりの窓口跡地を活用し、令和6年12月に「福人喜」がオープン



【福井駅】福人喜
(令和6年12月オープン)



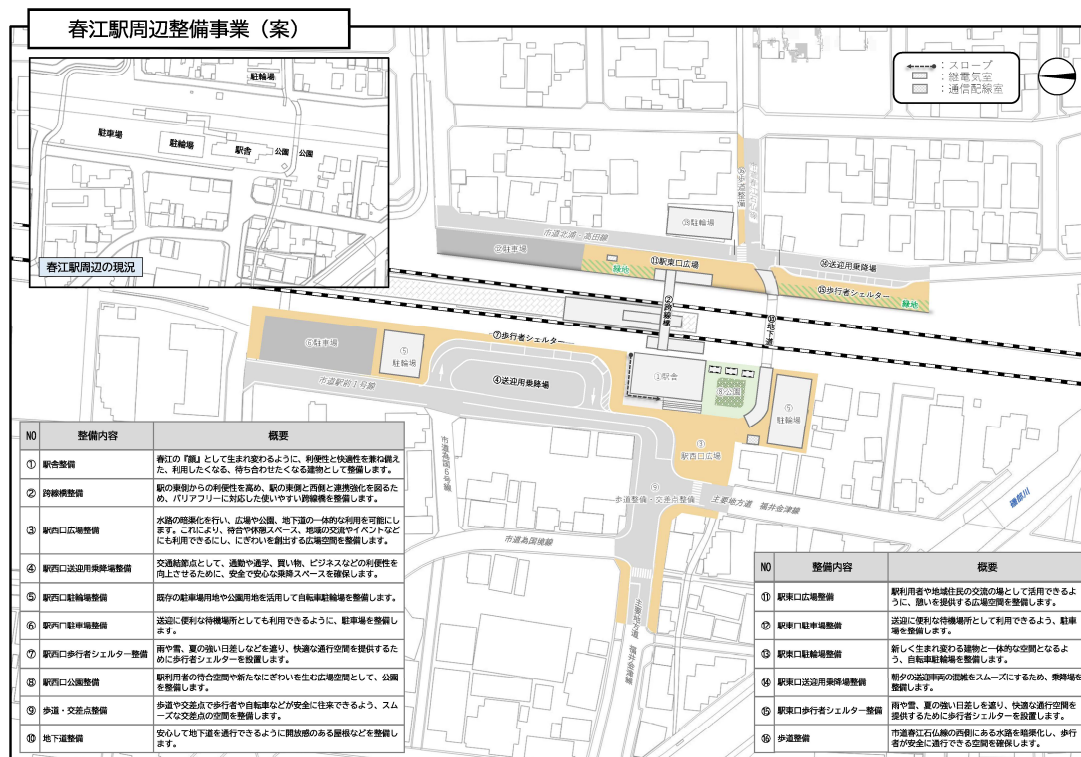
【鯖江駅】ファミリーマート
(令和7年1月オープン)

② 鯖江駅

- ・鯖江市が旧コンビニ跡地等を活用し、令和7年1月にファミリーマート鯖江駅店をオープン

③ 春江駅

- ・坂井市が令和6年8月に「春江駅周辺整備推進協議会」を設置し、春江駅周辺整備事業(案)を作成



春江駅周辺整備事業(案)

2 駅を中心としたまちづくり

(2) 駅・駅周辺のにぎわいづくり(自治体や地元協議会、民間団体の活動)

① 駅活用社会実験プロジェクト「More.Sta」

- ・森田駅を拠点に新たなコミュニティを形成、物販や飲食店等が駅前広場等に出店



【森田駅】More.Sta開催時の様子

② 今庄そばまつり、今庄宿街道浪漫

- ・今庄駅近辺で南越前町がイベントを開催
(そば祭りではハピライン利用者に対しクーポン券等を配布)



【今庄駅】今庄そば祭り



【今庄駅】今庄宿街道浪漫

③ こどもおしごとパーク2024

- ・ハピラインを含む県内15企業が子供向けにお仕事体験ができるブースを出展



【芦原温泉駅】こどもおしごとパーク2024

④ (一社)地域改革との連携

- ・ハピラインの利用促進につながるアイデアコンテストにて採用された企画を実施



【北鯖江駅】散策ツアー



【芦原温泉駅】ライブイベント

3 地域鉄道など他の交通事業者との連携

(1) 地域鉄道等との連携

① 福井県鉄道協会の設立

- ・ハピラインふくい、えちぜん鉄道、福井鉄道が令和6年6月5日に福井県鉄道協会を設置
- ・3社が人材確保等の共通の課題に連携して対応
➡各社の経営基盤を強化し、鉄道の持続化



合同就職説明会



鉄道技術講習会

② 交通事業者等との連携

- ・鉄道関連イベントの開催



鉄道ふくいフェスタ2024(令和6年10月26・27日)



- ・北陸三県並行在来線利用促進連携事業



北陸3県2Dayパス(大人:2,800円、小児1,400円)



ハピラインふくい開業1周年記念式典・イベント(令和7年3月16日)



「駅メモ！」とコラボしたスタンプラリー
(令和6年10月18日～令和7年2月28日)

3 地域鉄道など他の交通事業者との連携

(1) 地域鉄道等との連携

・企画切符の販売

きっぷ名	概要	発売期間	発売価格	発売枚数
ハピラインふくい開業記念1日フリーきっぷ	硬券の記念台紙付き1日フリーきっぷ (数量限定)	令和6年3月16日 ～ 令和7年3月31日	大人 1,500円 小児 750円	大人 1,700枚 小児 300枚 【R6.5.8完売】
ハピラインふくい開業記念入場券セット	硬券の記念台紙付き入場券セット (数量限定)	令和6年3月16日 ～ 令和6年12月31日	3,040円	1,000セット 【R6.3.20完売】
ハピラインふくい開業記念鉄道3社共通1日フリーきっぷ	ハピライン、えちぜん鉄道、福井鉄道で使える1日フリーきっぷ	令和6年3月16日 ～ 令和6年4月7日	2,000円	1,178枚 (当社販売数)
ハピラインふくい1日フリーきっぷ	土日祝日・特定期間限定の1日フリーきっぷ	令和6年3月16日 ～	大人 1,500円 小児 750円	大人 9,327枚 小児 359枚 (R7.3月末時点)
あいの風・IR・ハピライン連携 北陸3県2Dayパス	あいの風、IR、ハピラインで使える土日祝日・特定期間限定の2日間有効デジタルフリーきっぷ	令和6年2月16日 ～	大人 2,800円 小児 1,400円	大人 21,329枚 小人 198枚 (R7.3月末時点)

4 地域に親しまれる鉄道への転換

(1) 地域活動支援事業【協議会事業】

- ・並行在来線の利用促進などに取り組む地域団体等へ奨励金を交付
- ・令和6年度交付: 7団体

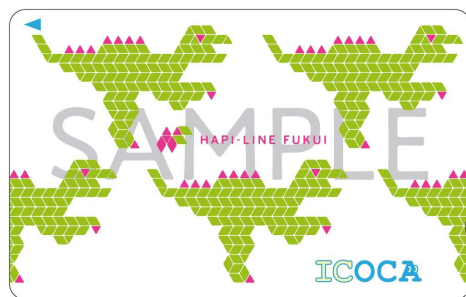


(2) マイレール意識の醸成

- ・グッズやオリジナルICOCAの販売



販売個数: 8,882個
(令和7年3月末時点)

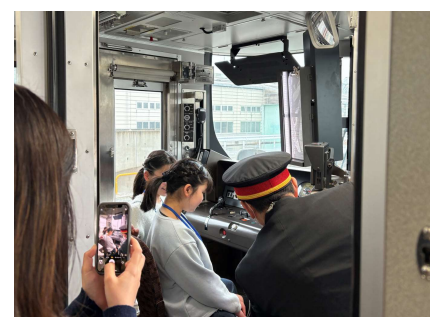


販売枚数: 22,234枚
(令和7年3月末時点)

(3) ハピラインファンクラブ

- ・会員限定イベントの実施

令和6年度会員数
3,256人



南福井行 特別列車運転席乗車体験



限定グッズ